



じょうがく 城岳っ子

第19号

令和3年12月15日(水)

発行者：校長 大田佳世子

音楽フェスティバルの練習がんばっています



17日の本番まであとわずか。練習も佳境に入りました。子どもたちもドキドキワクワク。おうちの人に見てもらえる嬉しさやみんなで協力して演奏する楽しさが感じられます。このコロナ禍でもみんなで演奏できることや舞台上に立てることに感謝。のびのび楽しく表現してほしいです。



6年生へ 島袋洋奨さんからの熱いお話 11/24

甲子園のスター島袋洋奨さんのキャリア講話が行われ、「逆算して夢を叶えよう」とご自身の経験をふまえたお話で、子どもたちの気持ちを高めていただきました



◎興南学園の知念さんと島袋さんの講演会がありました。ぼくは二つのことを学びました。

まず、島袋さんは「夢」を叶えるために必要なこと、これから何をすべきか話してくれました。島袋さんは夢を叶えるには目標を立て今の自分の現状を知り、今何をすべきか考え、行動することが大切と言っていました。島袋さんは夢だったプロ野球選手になるという夢を叶えた人でした。

次に知念さんは社会はすべて助け合っていて、勉強はそれを支えるためと自分の個性をいかすためと言っていました。中学校はその個性を伸ばす場所と話していました。

今勉強できるうちに色々なことを勉強して、学んで、社会に出たときに自分が困らずにしっかりと社会を支えていきたいです。

(六年 具志堅 飛河)

レインボーフェスティバル

11月26日2年生が1年生を招いて手作りのおもちゃで遊ぶおまつりが行われましたよ



◎一年生が24人もストローアーチエリーに来てくれて、とてもうれしかったです。今年一年生もがんばって次の一年生を楽しませてほしいと思いました。(二年へしき ゆい)

◎自分がやったのはびっくりかえるで、一年生が楽しく遊んでいてうれしかったです。こんどは一年生が二年生になって、一年生におもちゃをあそばせるときはいろいろなおもちゃを作るいいかなと思います。(二年なかさね みく)

世界エイズデー

保健委員会によるエイズデーの朝会がありました。エイズにかかったライオン少年の話を元に思いやる心、助け合う心、差別しない心など大事なお話を伝えてくれました。



感謝！城岳っ子のためにがんばる皆様③



ポプラ保育園前の信号で毎朝立って下さっているにこにこ整形外科の伊佐真一さんです。城岳っ子を守るために10数年立っていらっしゃるそうです。感謝です



毎週金曜日に赤坂で立哨してくださっている国吉真秀さんです。3年生にお孫さんがいるおじいちゃんです。みんなのあいさつが嬉しいそうです。